参考様式２　贈与契約書

|  |
| --- |
| 贈　与　契　約　書 〇〇〇〇（以下「甲」という。）と社会福祉法人〇〇〇会設立代表者〇〇〇〇 （以下「乙」という。）は、次のとおり贈与契約を締結した。 第１条 甲は、社会福祉法人〇〇〇会の設立が認可されたときは、同法人の〇〇 資金として、金〇〇〇〇〇〇円、資産として、別記目録記載の財産を同法人に 　贈与することを約し、乙はこれを承諾した。 第２条 甲は、前条による贈与を同法人設立後１週間以内に行わなければならな い。 第３条 社会福祉法人〇〇〇会の設立の認可が得られないときは、この契約は無 効とし、これにより損害が発生した場合は、甲は、損害の賠償を請求すること ができない。 第４条 この契約に定めていない事項については、甲、乙は誠意をもって協議の うえ決定するものとする。 上記契約を証するため、同文２通を作成し、甲、乙署名捺印のうえ各１通を 所持する。 平成 年 月 日 甲 住所 氏名 実印 乙 住所 社会福祉法人〇〇〇会設立代表者 氏名 実印 |

注１ 法人設立認可申請書には契約書原本の写を添付すること。契約書の原本は当事者がそれぞれ保管すること。

注２　設立代表者が贈与する場合は、代理人を選任すること（設立代表者代理人と表記）。

|  |
| --- |
|  別記 　　目　　　録 １ 現金 金 円 （内　　訳） （１）建設自己資金 円 （２）運転資金 円 （３）法人事務費 円 　２　土地（注１） 〇〇市〇〇町〇〇番地所在の土地１筆 ㎡ ３ 建物（注２） 〇〇市〇〇町〇〇番地所在の〇〇造〇建建物 １棟 延べ ㎡ ４ 什器備品（ 別紙明細書のとおり） 　　　 |

注１ 登記簿謄本記載のとおりに記載すること。従って、土地の一部の贈与が行われる場合は、分筆登記を済ませた後の登記簿謄本により記載することとなる。

注２ 既存の建物の贈与を受ける場合に記載することとし、登記簿謄本記載のとおりに１棟単位で記載すること。建設中の建物については記入しないこと。